



2019年12月25日

各 位

会 社 名 三菱重工業株式会社
代 表 者 取締役社長 泉澤 清次
(コード番号 7011)
上場取引所 東 名 福 札
問合せ責任者 IR・SR室長 井上 卓
(TEL03 - 6275 - 6200)

当社連結子会社との吸収合併契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会決議に基づき、当社100%出資子会社である三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社（以下、「M-FET」といいます。）との間で吸収合併契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は100%子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

当社は、物流機器、エンジン及びターボチャージャの各事業を集約し、独自性と機動性を高めるため、2016年3月1日にM-FETを発足させ、当該事業の統括を行ってきました。

その後、物流機器事業におけるPMI（Post Merger Integration）活動及び成長戦略の推進並びにエンジン・ターボチャージャ事業の各種施策に一定の進捗・成果が出始めており、所期の目的を達成したことから、今般、M-FETの機能を当社に統合する目的で、M-FETを当社に吸収合併させるものです。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取 締 役 会 決 議 日	2019年12月25日
契 約 締 結 日	2019年12月25日
実行予定日（効力発生日）	2020年4月1日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併、M-FETにおいては会社法第784条第1項に定める略式合併に該当するため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、本件合併により M-FET は解散します。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社 100%出資子会社との合併であるため、本合併による株式割当その他の対価の交付は行いません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

3. 会社分割の当事会社の概要

	存続会社 (2019年9月30日現在)	消滅会社 (2019年9月30日現在)
(1) 名称	三菱重工業株式会社	三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 泉澤 清次	代表取締役社長 前川 篤
(4) 事業内容	船舶・海洋、原動機、機械・鉄構、航空・宇宙、汎用機・特殊車両、その他事業における製造等	物流機器、エンジン及びターボチャージャ事業の統括
(5) 資本金	265,608 百万円	35,000 百万円
(6) 設立年月日	1950年1月11日	2001年10月1日
(7) 発行済株式数	337,364,781 株	1,950 株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	<ul style="list-style-type: none">・ 日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口 6.47%・ 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口 5.37%・ 明治安田生命保険(相) 2.37%・ 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口9 2.13%・ 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口5 1.99%	三菱重工業(株) 100%

(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績 (2019年3月期)		
	存続会社	消滅会社
会計基準	IFRS (連結)	日本基準 (単体)
資本合計(IFRS)/ 純 資 産	1,748,821 百万円	56,578 百万円
総 資 産	5,142,723 百万円	63,901 百万円
1株当たり親会社所有者 帰属持分(IFRS)/ 純 資 産	4,262.24 円	29,014,487.06 円
売上収益(IFRS)/ 売 上 高	4,078,344 百万円	6,814 百万円
事業利益(IFRS)/ 営 業 利 益	186,724 百万円	6,163 百万円
経 常 利 益	—	6,128 百万円
親会社の所有者に帰 属する当期純利益 (IFRS)/当期純利益	101,354 百万円	6,219 百万円
基本的 1株当たり当 期利益(IFRS)/ 当 期 純 利 益	301.95 円	3,189,717.69 円

4. 合併後の当社の状況

本合併後、当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併による当社業績への影響は、連結、個別ともに軽微です。

以 上